

# 環境安全基本法制定を求める 学習会

## 有機フッ素化合物と子どもの健康 環境と子どもの健康に関する北海道スタディの結果から

欧米をはじめ、日本国内でも沖縄や東京多摩地域で地下水・水道水汚染が問題となっている有機フッ素化合物(PFAS)。  
環境省のバイオモニタリング調査でも、日本人のほぼ100%の人の血液から検出されています。

こうした日本人の血液中の汚染濃度でも健康影響の可能性はあるのでしょうか？その問いに答えるためには大規模な疫学調査が必要です。

現在進行中の、環境省の子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)では、PFASも検査対象となっていますが、調査結果は未発表の段階です。

しかし、エコチル調査に先駆けて、2001年から実施されている環境と子どもの健康に関する北海道スタディでは、多種類の有害化学物質と子供の成長を調査し、PFASの低用量ばく露と性ホルモン攪乱作用を含む、有害化学物質ばく露による影響が発表されています。

今回、この北海道スタディに、実際に研究されてきた北海道大学大学院保健科学研究院の池田敦子教授に、研究から分かるPFASの子どもへの有害影響についてお話しいただくことになりました。ぜひご参加ください。



2022年 1月19日 (水)  
午後6時～8時



新型コロナ感染予防対策のため  
Zoomウェビナーでライブ配信



無料

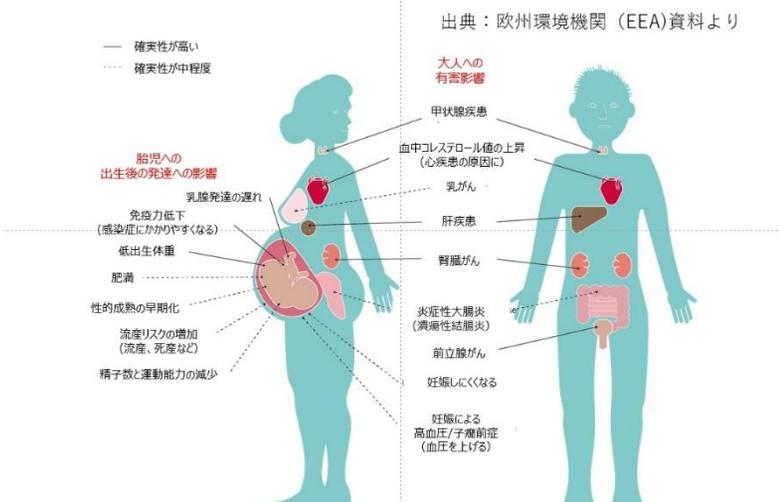
参加ご希望の方は、  
メール([kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp](mailto:kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp))  
でお申し込みください。ウェビナーのライブ配信URL  
をお知らせします



池田敦子先生  
北海道大学大学院保健科学研究院、  
健康科学分野 教授



### 有機フッ素化合物の人への有害影響 (日本語訳)



このセミナーは2021年度  
地球環境基金の助成を受けて開催されます。

お問い合わせ お申込み

NPO法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議

〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4階  
Tel.03-5875-5410 Fax.03-5875-5411  
Homepage: [www.kokumin-kaigi.org](http://www.kokumin-kaigi.org)  
Email: [kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp](mailto:kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp)